

エコアクション21

環境経営活動レポート

運用期間 2023年1月～2023年12月

作 成 2024年5月20日

株式会社 浅野組

目 次

- 1 環境経営方針
- 2 組織の概要
- 3 対象範囲、対象期間
- 4 実施体制と役割・責任・権限
- 5 環境経営活動計画
- 6 環境経営目標とその実績
- 7 環境経営活動の取組結果とその評価及び次回の取組内容
- 8 環境関連法規制等の遵守状況と訴訟等の有無
- 9 代表者による全体評価と見直し・指示

1 環境経営方針

I 基本理念

株式会社浅野組は、土木工事を主体に『地域から信頼される企業』を目標に、将来の子供たちが安全に生活できる健全な自然環境を残す為に、一人ひとりが何ができるかを考え、社員全員で継続的な環境保全活動の推進に努めます。

II 行動指針

- ① 社員全員が環境方針を認識し、継続的な環境保全活動の推進に努める。
- ② 環境に関する法規制等を遵守します。
- ③ 電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の低減に努める。
- ④ 水使用量を減らし、水資源の保全に努める。
- ⑤ 廃棄物の削減、分別処理に努める。
- ⑥ 発注者工事評定点での平均80点を目標とする。
地域貢献で、地域住民との協力作業。(機械除雪作業等)

制定日 2021年 12月 15日

株式会社 浅野組

代表取締役 浅野 彰

2 組織の概要

事業所名及び代表者名

株式会社 浅野組
代表取締役 浅野彰

所在地

本 社 : 〒932-0042 富山県小矢部市西福町6-10
倉庫・資材置場: 〒932-0811 富山県小矢部市水牧230-4

環境管理責任者

専務取締役 浅野 由美子 TEL0766-67-0317

事業概要

事業の内容: 土木工事業の施工
許可業種 : (土木、とび・土工、水道施設、造園、解体、しゅんせつ、舗装、
建築)工事業

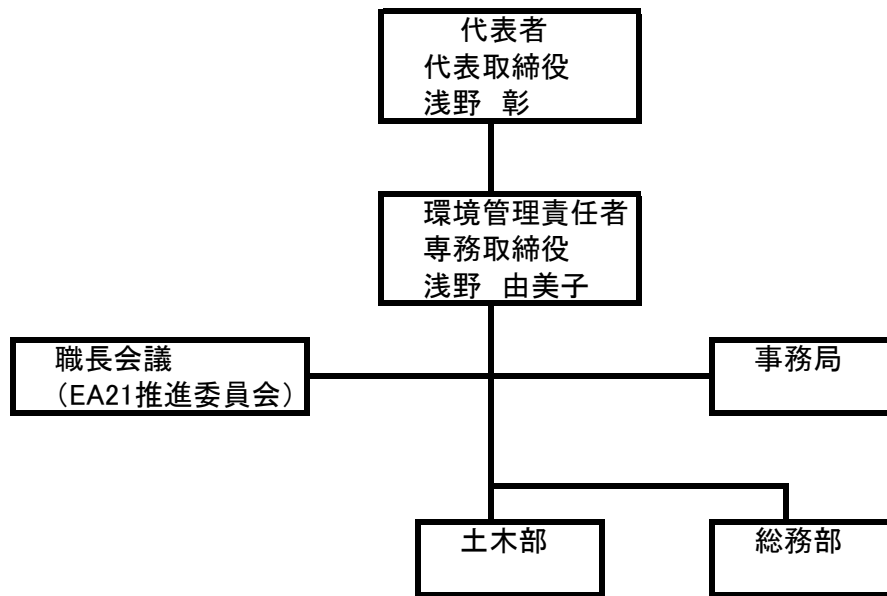
事業規模

設 立 : 昭和28年 4月 3日
資本金 : 2,000万円
売 上 : 169百万円(2023年度)
社員数 : 14人
床面積 : 事務所床面積 = 240m²
倉庫床面積 = 484m²
資材置場面積 = 2,500m²

3 対象範囲、対象期間

対象範囲 : 会社全体
対象期間 : 2023年1月～2023年12月(1年間)

4 実施体制と役割・責任・権限



	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営方針の策定・見直し及び全社員へ周知 ・環境経営システムの実施体制の構築、環境経営責任者を任命 ・必要な人・設備・費用を用意 ・環境目標・環境活動計画、環境活動レポートの承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理、及び教育訓練等の実施 ・環境活動の取組結果と評価及び次回取組を代表者へ報告 ・法規制等の要求事項登録簿を承認 ・環境活動実施計画の承認 ・環境活動レポートの承認確認
事務局	・環境管理責任者の補佐、環境経営システムの事務 ・環境への負荷、環境への取組の自己チェックの実施 ・環境関連法規等チェックリストの作成 ・環境目標・環境活動実施計画書原案の作成 ・環境活動実施計画の実績集計 ・環境活動レポートの作成・公開
部門長	・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境方針の周知 ・自部門の社員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置
全従業員	・エコアクション21について決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動に参加する

5 環境経営活動計画

取組項目		活動計画の内容
二酸化炭素排出量削減	電力使用量削減	・不要照明の消灯
		・エアコンの温度設定
		(夏季:28℃±1℃、 冬季:22℃±1℃)
		・現場での日中の不要な照明器具の消灯
		・効率的作業による残業の削減
		・不在時のエアコンの電源オフ
	化石燃料の削減	・エコドライブの実施
		(急発進・急加速の排除、法定速度厳守等)
		・重機のアクセル8割運転の徹底
		・重機の不使用時のエンジン停止の徹底
		・現場通勤時の乗合せ運転の実施
		・不在時のストーブの電源オフ
廃棄物排出量削減	産業廃棄物排出量削減	・マニフェストによる適正な廃材処理
		・分別の徹底とリサイクル
		・作業ミスによる廃棄物の削減
	一般廃棄物排出量削減	・紙の使用量の抑制(両面コピー、ミス紙の使用)
		・データ電子化によるペーパーレス
総排水量の削減		・節水シールの貼り付け
		・こまめに蛇口を閉め、節水に努める
工事における環境性能の向上		・発注者工事評定点での平均80点を目標とする
		・除雪地域内での機械除雪協力

6 環境経営目標とその実績

事務所

項 目		実績(基準) (1年間)	2023年1月～2023年12月(1年間) 目標＝実績×98%				2023年1月～ 2023年12月 実績×98%	2024年1月～ 2024年12月 実績×97%	2025年1月～ 2025年12月 実績×96%
		2021年1月～2021 年12月	目標	実施	対目標比	評価	目標	目標	目標
二酸化炭素削減	電気 kg-CO2	6,480	6,350	5,883	0.93	○	6,350	6,285	6,220
	ガソリン kg-CO2	12,383	12,135	15,614	1.29	×	12,135	12,012	11,888
	軽油 kg-CO2	19,573	19,182	18,647	0.97	○	19,182	18,986	18,790
	灯油 kg-CO2	4,109	4,027	3,972	0.99	○	4,027	3,986	3,945
	計 kg-CO2	42,545	41,694	44,116	1.06	△	41,694	41,268	40,843
出廃棄物削減	産業廃棄物排出量 kg	0	0	0			0	0	0
	一般廃棄物排出量 kg	120	118	120	1.02	△	118	116	115
総排水量 m3		318	312	299	0.96	○	312	308	305

建設現場

項 目		実績(基準) (1年間)	2023年1月～2023年12月(1年間) 目標＝実績×98%				2023年1月～ 2023年12月 実績×98%	2024年1月～ 2024年12月 実績×97%	2025年1月～ 2025年12月 実績×96%
		2021年1月～2021 年12月	目標	実施	対目標比	評価	目標	目標	目標
二酸化炭素削減	電気 kg-CO2	4,042	3,961	579	0.15	○	3,961	3,920	3,880
	ガソリン kg-CO2	89	87	147	1.69	×	87	86	85
	軽油 kg-CO2	67,533	66,182	57,103	0.86	○	66,182	65,507	64,832
	灯油 kg-CO2	75	74	319	4.34	×	74	73	72
	計 kg-CO2	71,739	70,304	58,148	0.83	○	70,304	69,587	68,869
出廃棄物削減	産業廃棄物排出量 kg	56,010	54,890	334,575	6.10	×	54,890	54,330	53,770
	一般廃棄物排出量 kg	0	0	0			0	0	0
総排水量 m3		0	0	0			0	0	0
発注者工事評定点平均80点		78.0	80	79.4		△	80	80	80
二酸化炭素総排出量 kg-CO2			111,998	102,264	0.91	○	111,998	110,855	109,712

・評価: 対目標比が、1.00未満＝○、1.00～1.10未満＝△、1.10以上＝×

・工事評定点平均80点については、80点以上は○、79～80点未満＝△、79点未満＝×

・電力の二酸化炭素排出係数は、0.510kg-CO2/kWhで計算しています。

・化学物質は使用しておりません。

7 環境経営活動の取組結果とその評価及び次年度の取組計画

2023年1月1日～2023年12月31日

取組項目		活動計画の内容	結果	評 価	次年度の取組計画
二酸化炭素排出量削減	電力使用量の削減	・不要照明の消灯	○	事務所も現場も目標達成することができました。 事務所は、不在時のエアコンや暖房機器の電源オフに努めてたこともあり、目標の93%を達成できました。	次年度は、誰も居ない時(昼休み等)のエアコンや暖房機器の電源OFFに、特に気をつけて電力消費を抑えたい。
		・エアコンの温度設定 (夏季:28℃±1℃、 冬季:22℃±1℃)			
		・現場での日中の不要な照明器具の消灯			
		・効率的作業による残業の削減			
		・不在時のエアコンの電源オフ			
	化石燃料の削減	・エコドライブの実施 (急発進・急加速の排除、法定速度厳守等)	△	事務所と現場のガソリンについては、目標達成することができませんでした。それ以外は目標達成できました。 今年は遠方の現場が多く、管理する方の車両のガソリンの消費量が多くなったと思います。	次年度も、目標達成に向けて、特に「重機のアクセル8割運転の徹底」と「現場通勤時の乗合せ運転の実施」をさらに推進したい。
		・重機のアクセル8割運転の徹底			
		・重機の不使用時のエンジン停止の徹底			
		・現場通勤時の乗合せ運転の実施			
		・不在時のストーブの電源オフ			
廃棄物排出量削減	産業廃棄物排出量の削減	・マニフェストによる適正な廃材処理	×	今期は後半に大型構造物の取壊し工事が多くあった為、目標を達成できなかったと考えられます。 リサイクル率については100%を達成できました。	次年度は、工事内容により産業廃棄物量が大きく左右されるので、リサイクル率については100%を目指したい。
		・分別の徹底とリサイクル			
		・作業ミスによる廃棄物の削減			
	一般廃棄物排出量の削減	・紙の使用量の抑制(両面コピー、ミス紙の使用)	×	事務所で、両面コピー、ミス紙の使用、データ電子化に取り組んだが、目標より2kg多くなり、目標達成できなかった。	今後も、さらに両面コピー、ミス紙の使用、データ電子化に取り組んでいきたい。
		・データ電子化によるペーパーレス			
総排水量の削減		・節水シールの貼り付け ・こまめに蛇口を閉め、節水に努める	○	節水バルブ取付や節水シールを設置した事により、目標を達成できた。	今後も、こまめに蛇口を閉め、節水に努めるていきたい。
工事における環境性能の向上		・発注者工事評定点での平均80点を目標とする ・除雪地域内での除雪協力	△	・79.4点と80点の目標達成できなかった。 ・ボランティアで、一人暮らしの女性宅前等を機械で除雪をした。	・平均80点を達成できるように、発注者の要求事項を確認していきたい。 ・今後も除雪協力続けていきたい。

・結果:6の環境経営目標とその実績の評価において、(事務所+現場の合計の○+△が×より多いは○、○+△の数が×と同等は△、○+△が×より少ないは×)を記入

・発注者工事評定点平均80点については、80点以上は○、79～80点未満＝△、79点未満＝×

8 環境関連法規制等の遵守状況と訴訟等の有無

最新遵守状況確認日 2024年3月22日

(1) 当社に適用される法規制等と現在までの遵守状況

法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
産業廃棄物法	・委託契約書(5年間保存) ・マニフェストの管理(5年間保存) ・産業廃棄物処理計画書(前年度1,000 t/年以上) ・産業廃棄物処理計画実施状況報告書 ・野外焼却の禁止	遵守
リサイクル法	・再生資源利用計画書・実施書作成 ・再生資源利用促進計画書・実施書作成	遵守
建設リサイクル法	・発注者への書面による計画等の説明 ・工事着手7日前までに知事へ届出 ・発注者へ書面による完了報告	遵守
容器包装リサイクル法	・市町村が定めた分別の基準に従い容器包装廃棄物も適正に分別排出する	遵守
リサイクル法	・小売店へ料金を支払い引き渡す又は自治体指定の方法で引き取り依頼する	遵守
オフロード法	・排出ガス基準適合証明 ・「2014年規制」新車規制で平成26年10月以降	遵守
騒音規制法	・知事(市町村長)へ7日前までに届出 ・作業敷地境界にて85デシベル以下	遵守
振動規制法	・知事(市町村長)へ7日前までに届出 ・作業敷地境界にて75デシベル以下	遵守
セメント及びセメント系の固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領	・六価クロム溶出試験の実施	遵守
消防法(危政令)	・市町村条例(火災予防条例)で定める	遵守
新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針	・3つの密を避け、手洗い、マスク等の感染防止行動 ・ワクチン接種推奨、変異種株の動向注意	遵守
建設工事公衆災害防止対策要綱	・付近居住者等への周知・埋設物の確認 ・土留工の管理・排水処理 ・杭鋼矢板の引抜き埋戻し時の地盤沈下防止の処置 ・掘削土排出時の塵芥・騒音防止の措置	遵守

(2) 違反、訴訟等

環境関連法規への違反、訴訟はありません。又、過去3年間に関係当局からの違反等の指摘はありません。

9 代表者による全体評価と見直し・指示

見直し実施者	代表取締役 浅野 彰	見直し実施日	2024年5月20日(月)		
確認・評価した資料					
文 書	確 認	記 録	確 認		
環境方針	✓	環境への負荷の自己チェック	✓		
環境目標	✓	環境への取組の自己チェック	✓		
組織の概要	✓	環境経営目標とその実績	✓		
実施体制と役割・責任・権限	✓	環境経営活動の取組結果とその評価及び次回の取組内容	✓		
環境経営活動計画	✓	環境関連法規制等の順守状況確認	✓		
環境関連法規等のまとめ	✓	問題点の是正・予防処置記録	✓		
環境活動経営レポート	✓	環境上の緊急事態・訓練記録	✓		
油漏れ緊急事態手順書	✓				
火災対応手順書	✓				
取組状況全体の評価					
システムが有効に運用されているか(要求事項を満足しているか)			☒ 適 ☐ 不適		
取組が適切に行われているか			☒ 適 ☐ 不適		
見直しの必要性					
環境方針	あり	☒ なし	実施体制と役割・責任・権限	あり	☒ なし
環境目標	あり	☒ なし	その他	あり	☒ なし
環境経営活動計画	あり	☒ なし			
見直し具体的内容					
今期1年間は、「総排水量の削減」と「地域貢献」(高齢者宅前の機械除雪作業)については目標達成できました。 「二酸化炭素排出量削減」と「廃棄物排出量削減」については、目標達成できませんでしたが、2022年に目標達成できなかった電気及び軽油の二酸化炭素排出量削減については目標達成できました。 今後は、目標達成の為、特に「重機のアクセル8割運転の徹底」と「現場通勤時の乗合せ運転の実施」と「エアコンの温度設定(夏季:28℃±1℃、冬季:22℃±1℃)の実施」をさらに推進していきたい。 発注者工事評定点での平均79.4点と目標の80点を達成できませんでした。 今後は、平均80点を達成できるように、発注者の要求事項を確認していきたい。 上記の実施を共有する為に、各会議等で指示をしていきたい。					